令和4年度豊かな森を育てる府民税 事業成果及び評価結果

令和5年9月 京都府農林水産部林業振興課

<u>目次</u>

1. 令和4年度豊かな森を育てる府民税評価結果	2
2. 京都府豊かな森を育てる府民税事業実績	6
I 森林の整備及び保全	6
1 森林防災機能強化事業費	6
(1)地域とつくる安心・安全な森整備事業	6
(2)流木等流出防止対策事業	6
(3)山地災害防止対策事業	6
(4)森林管理アクセス整備事業	6
2豊かな森づくり総合対策事業費	8
(1)次世代につなぐ森づくり事業	8
(2)ふるさとの里山林保全活動推進事業	8
(3)京の森林文化を守り育てる支援事業	8
(4)豊かな森の恵み創造事業	8
Ⅱ 森林資源の循環利用	10
1 ひろがる京の木整備事業	10
Ⅲ 森林の重要性の啓発	11
1豊かな森林継承事業	11
Ⅳ 地域振興計画推進事業費	12
Ⅴ 豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業	15

令和4年度豊かな森を育てる府民税評価結果

京都府農林水産部林業振興課

京都府では、災害防止など森林の持つ多面的機能を維持するため、平成28年度から「京都府豊かな森を育てる府民税」(以下、府民税)を導入しており、第2期となる令和3年度からは、毎年度、事業の進捗や効果を評価・検証することとしました。

この度、令和4年度の府民税事業についての評価にあたり、有識者会議を開催し、「府の事業評価の妥当性、改善点や要望、今後の展開」などについて意見をいただきました。

1 有識者会議の評価結果について

(1) 総括的な評価

- ・各事業における実績は到達目標を概ね達成しており、地域住民のニーズや事業評価 も高く、府の事業評価は妥当
- ・健全な森林づくりには、森林資源の循環利用を促すことが必要であり、森林整備と 木材利用を両輪で進めなければならない中、各事業が有効に活用されている
- ・単年度における目標達成率に加えて、長期的なモニタリングによる評価や、防災や 獣害対策等への多様な事業効果を加味して多面的に評価することも必要
- ・府民税の本来の目的に沿った活用がされるよう、市町村に対して府からの積極的な助言・指導や交付方法の見直しが必要

(2) 府による事業評価と分野別の主な意見

Ι 森林の整備及び保全

分野		事業名等	実績額(千円)
	1	森林防災機能強化事業費	316, 991
		(1)地域とつくる安心・安全な森林整備事業	19, 903
		(2)流木等流出防止対策事業	146, 016
		(3) 山地災害防止対策事業	125, 072
. 本社の勅供兄が旧人		(4) 森林管理アクセス整備事業	26, 000
I 森林の整備及び保全	2	豊かな森づくり総合対策事業費	86, 452
		(1)次世代につなぐ森づくり事業	22, 061
		(2) ふるさとの里山林保全活動推進事業	27, 356
		(3)京の森林文化を守り育てる支援事業	32, 704
		(4) 豊かな森の恵み創造事業	4, 331
	1	計	403, 443

【 I 森林の整備及び保全】

事業評価

- 府民税事業費の6割を防災・減災対策に活用して、 流木等の原因となる危険木を集中的に撤去するとと もに、風倒木跡地の整理・植栽等を行い、森林の防 災機能の向上に繋げることができた
- 災機能の向上に繋げることができた

 ひ 地域住民による人家近くの危険木の現地調査や撤去の計画・実行を支援し、防災意識の向上へつなげることができた
- O 植栽等への支援により再造林を促進するとともに、 花粉症対策品種採取園の造成・種子の配布により府 内苗木生産者による花粉症対策苗木の生産開始につ なげることができた
- 里山林の基盤整備により安全に森に入れるように なったことで、住民の里山保全意識が高まり、継続 的な活動につなげることができた
- O 地域住民が、長年守り続けてきた社寺の森や名木古 木の保全対策を行うことで、地域の森林文化を将来 につなげる意識が高まった

有識者会議の主な意見

- 山地災害の激甚化・形態変化に対応した、非常に有効な取組である
- 地元住民が整備要望等を挙げやすい具体的な 仕組みの整備が必要
- O 自主防災意識の高い組織が積極的に参画でき る仕組みづくりや支援が必要
- 災害に強い森づくりを見据えた樹種選定や保育管理と併せて、モニタリングにより目指す植生の成立を確認することが必要
- O 災害の未然防止や集落の孤立化対策として、 道路沿い等重要インフラ周辺の事前伐採等の 対応が必要
- 里山林や広葉樹林の整備が進む点や植栽後にネックとなっている保育に対して支援している点で非常に評価できる
- O 防災や獣害対策等への多様な事業効果を踏ま えて、多面的に評価することが必要
- O モニタリングによる有効な獣害対策の検討・ 普及を進めるとともに、林業経営が可能な箇 所での再造林を必須とする制度の運用など、 再造林の促進に向けた具体策の検討が必要
- O 林業経営が可能な箇所を地図上でゾーニング して視覚的に示す等、森林所有者に分かりや すく説明することが必要

ウ(また / イ III)

【Ⅱ 森林資源の循環利用】

	分野		事業名等	実績額(千円)
Π	森林資源の循環利用	υ.	ろがる京の木整備事業	74, 357
	事業評価		有識者会議の主	な意見
0	住宅・民間施設等の木造・木質化の支援、府民が利用する施設への木製品の導入、新たな木製品の開発に対する支援により、府民が京都の木を身近に感じる機会の創出や、府内産木材の新たな用途開発につなげることができた川上から川下の事業者間の連携により流通した木材建築物の整備に対する支援メニューを創設し、木材の安定供給を図るサプライチェーンの構築を進めることができた	0 0	京都の木を身近に感じる環境でおり、木材利用を進めるな事業である府内産木材の利用が一層進業者等に対する京都府内産ス発が必要	うえで非常に重要 むよう、府民や事

【Ⅲ 森林の重要性の啓発】

	分野		事業名等	実績額 (千円)
Ι	Ⅱ 森林の重要性の啓発	豊	かな森林継承事業	9, 645
	事業評価		有識者会議の主	な意見
	た、府民参加による森林の保全活動や各種イベント が徐々に再開するとともに、商業施設への展示など も活用し、啓発活動を行うことができた	0	森林への府民理解促進のたるいて、重要な取組であるたる 討を含めて関係団体等とされ が必要	め、事業拡大の検 らなる連携・協力
) 関係機関とも連携し、WEBサイトやSNS等を活用した 広報によりイベントをPRできた	0	イベント等への参加人数だいト等を通じて森林の多様な材の理解がどう進んだのかといることが必要	幾能に対して府民

Ⅳ 広域振興局枠

	分野		事業名等	実績額(千円)
IV	広域振興局枠	地:	域振興計画推進事業費	9, 694
	事業評価		有識者会議の主	な意見
0	振興局が地域の特色や地域住民のニーズに応じ、森 林保全や木材利用等の啓発を行い、京のブランド産 品の人材を育成できた	0	各広域振興局において、地域密着型の事業展開ができず 引き続き地域の課題解決に動 期待したい	ている

V 市町村交付金

	分野	事業名等 実績額(千円)
V	市町村交付金	豊かな森を育てる府民税 市町村交付金事業 199,99
	事業評価	有識者会議の主な意見
0 0 0	た森林整備等の対策に対応できた	○ 市町村が自ら森林を保全していくうえで極めて重要な事業である○ 府民税の本来の目的に沿った活用がされるよう、市町村に対して府からの積極的な助言・指導や交付方法の見直しが必要

(3) 指標と目標達成率

('	3) 拍標と	日慓连队平	_		
	使途分野	指標	R4年度 実績値/目標値	R4年度 達成率	R4年度までの実績値 /5年間(R3-R7)の目標値
		①山地災害危険地区の整備	33箇所/20箇所	165%	71箇所/100箇所
		②渓流における災害の未然防止	38箇所/20箇所 ※内、山地災害危険地区 (30箇所)	190%	79箇所/100箇所 ※内、山地災害危険地区(67箇所)
		③災害防止のための森林整備	184ha/200ha	92%	366ha/1000ha ※森林整備により効果が発揮される流域面積
I	森林の整備	④再造林への補助	48ha/74ha ※内、府民税実績(18ha)	65%	110ha/445ha ※内、府民税実績(45ha)
	及び保全	⑤花粉症対策苗木の生産	2.7万本/2.5万本	108%	2.7万本/31.5万本 ※R4年度から苗木生産を開始
		⑥里山林の整備	55箇所/60箇所	92%	115箇所/300箇所
		⑦里山学習の実施	3箇所/6箇所	50%	9箇所/30箇所
		⑧地域文化と関わる社寺の森等の 整備	43箇所/30箇所	143%	90箇所/150箇所
п	資源の循環 利用	①府民が京都の木を身近に感じる 環境づくり	非住宅夕 優良事例 ○木製品型:導入支	イプ 6件 146 表彰、パンフレー 援タイプ 35件	5㎡ (前年比147%, 154%) 6㎡ (前年比100%, 109%) ット・HP作成など (前年比167%) (前年比100%)
ш	森林の重要 性の啓発	①森林の多様な機能についての府 民理解の促進(イベント参加者)	590人/600人	98%	1030人/3000人

- 【参考 有識者会議について】 (1) 有識者会議の開催 令和5年8月8日 ・令和5年8月8日 令和4年度事業実績と評価

(2) 有識者会議のメンバー

_ / IJH-> LI 2		
氏 名	分野	役 職 等
あいこう まさとし 愛甲 政利	木材利用	(一社)京都府木材組合連合会副会長
くりやま こういち 栗山 浩一	学識経験者 (環境経済)	京都大学大学院農学研究科教授 (座長)
しのベ ゅきぉ 篠部 幸雄	府民協働	京都森林インストラクター会 会長
^{ながしま けいこ} 長島 啓子	学識経験者 (森林計画)	京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授
ラスト いわま 三好 岩生	学識経験者 (防災関係)	京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授
もりい かずひこ 森井 一彦	森林組合	京都府森林組合連合会代表理事専務

(五十音順・敬称略)

府民税 使途分野	I 森林の整備及び保全		
事業名	I -1-①②③ 森林防災機能強化事業費		
	1 目的 近年の多発する豪雨や台風災害に備るため、風倒木被害からの復旧、流木 く、今後の豪雨等による二次災害の未 と一体となって災害に強い森づくりを	の原因となるが然防止を図り、	危険木・堆積土砂の除去だけでな
	機能の向上を図る。 (4)森林管理アクセス整備事業 地域自らが実施する森林管理に必 実施	支援し、安心・ 、森林機能の 木や倒木の恐れ	
	3 事業実績(R4年度) 事業区分	事業費	主な内容
	(1) 地域とつくる安心・安全な 森整備事業	19, 903千円	・地域住民による危険木の撤去 24箇所 (18箇所)
	(2)流木等流出防止対策事業	146, 016千円	・流木の原因となる危険木の撤 去、簡易構造物の設置 14箇所 (12箇所)
	(3)山地災害防止対策事業	125,000千円	・風倒木等の危険木の撤去、植栽 工、簡易構造物の設置 7箇所 (3箇所)
	(4) 森林管理アクセス整備事業	26,000千円	・地域が実施する森林管理のため のアクセス道整備 16箇所
		X ()は山地災害危険地区の整備箇所の内容



実施前











実施前

実施後

(3) 山地災害防止対策事業:人家裏等の危険木の除去(京都市)







実施前

実施後

(4) 森林管理アクセス整備事業:森林環境整備のためのアクセス整備(福知山市、舞鶴市)







実施後

	令和4年度京都府豊かな森を育てる府民祝事業成果
府民税	I 森林の整備及び保全
使途分野	Ⅲ 森林の重要性の啓発
事業名	I-2-①②③④⑤ 豊かな森づくり総合対策事業費
	1 目的 ・再造林等への支援及び少花粉スギ・ヒノキの種子生産体制を整備することで、森林 資源の循環利用と花粉症対策苗木の安定供給を推進 ・京都モデルフォレスト運動促進の一環として、放置され荒廃した里山の基盤整備、 森林学習活動の指導者育成や里山保全活動を支援 ・社寺の森や文化伝説の森、伝統行事・伝統産業資源の森、名木古木など、地域文化 と深く結びついて大切に守られてきた森林や樹木を保全再生する取組を支援

・地域資源を活用した様々な特用林産物の生産振興により、農山村における地域経済

2 内容

(1) 次世代につなぐ森づくり事業

森林資源の循環利用による、豊かな森づくりを進めるため、①再造林を促進する 植栽、獣害対策及び下刈りへの支援、②花粉症対策苗木の安定供給を図る採取園の 整備、③再造林・保育の低コスト化を検証するモデル林の造成を実施

(2) ふるさとの里山林保全活動推進事業

に寄与するとともに就労の場の確保を促進する。

京都モデルフォレスト運動への府民参加の裾野を拡大し、府民ぐるみの森林づくりを更に推進するため、①地域住民が森林保全活動を行うための里山林整備、② 「森林保全研修」※修了者による里山学習活動を支援

※林業大学校による森林ボランティア等を対象にした林業体験等の現地研修 (R3は3日間の研修)

(3) 京の森林文化を守り育てる支援事業

社寺の森や名木古木、伝統行事資源を地域住民や保全団体が保全再生する活動など、京の森林文化を将来の府民に伝える取組を支援

(4) 豊かな森の恵み創造事業

地域資源を活用した特用林産物の生産振興を推進

3 事業実績(R4年度)

事業区分	事業費	主な内容
(1)次世代につなぐ森づく り事業	23, 961千円	①再造林を促進するための植栽支 援等 18.02ha、獣害防護柵 8,578m、下刈り 7.05ha ②採種園(花粉症対策品種)の造 成 0.87ha ③モデル林の造成 4.3ha
(2) ふるさとの里山林保全 活動推進事業	27, 356千円	①里山林整備 44箇所 ②保全活動支援 11団体 ③里山学習支援 3団体
(3)京の森林文化を守り育 てる支援事業	32, 704千円	①社寺の森の保全 22事業 ②文化・伝説の森の保全 7事業 ③伝統行事等の森の保全 3事業 ③名木・古木の蘇生対策 11事業 計43事業
(4)豊かな森の恵み創造事 業	4, 331千円	・丹波くり研修会 4回(延べ152名)・漆園造成 2箇所・生産基盤整備 3箇所・生産施設整備 3箇所

(1) 次世代につなぐ森づくり事業



植栽補助(京都市)

(2) ふるさとの里山林保全活動推進事業



保全活動支援(京都市)

(3) 京の森林文化を守り育てる支援事業



長尾城跡古道の森復活(実施前)



(実施後)

(4)豊かな森の恵み創造事業



モデル林造成 (綾部市)



里山学習支援 (宮津市)



オノ道神社タブノキの蘇生 (舞鶴市)



漆パイロット園地整備(福知山市)

|--|

Ⅱ-1 ひろがる京の木整備事業

1 目的

事業名

住宅や民間の商業施設等の木造・木質化とともに、多くの府民等が利用する施設への木製品の導入等を支援し、府民が京都の木を身近に感じる環境づくりと地球温暖化の防止及び森林資源の循環利用を促進する。

2 内容

(1)建物型

①住宅タイプ

住宅の木造・木質化を行う工務店(府の認証を受けた「緑の工務店」)を支援

②非住宅タイプ

商業施設やオフィス等民間施設の木造・木質化を行う事業者(施主)を支援

③普及啓発

建築物への府内産木材の利用拡大に向けた広報活動への支援

(2)木製品型

①木製品導入支援タイプ

民間の府民利用施設への木製品の導入を支援

②開発支援タイプ

木材加工業者等による木製品の新規開発・PRを支援

3 事業実績(R4年度)

事業区分	事業費	主な内容		
(1)建物型	53, 487千円	上記2(1)のとおり		
(2)木製品型	20, 218千円	上記2 (2) のとおり		

事業概要

(1)建物型



住宅・民間施設等への 木造・木質化への支援 (京都市)

(2) 木製品型



府民が利用する施設への木製品導入 への支援(長岡京市)



民間施設の木造・木質化の 優良事例表彰



府内産木材を活用した木製品の新規 開発への支援(屋外サウナ用の木製 水風呂)

府民税 使途分野	Ⅲ 森林の重要性の啓発					
事業名	Ⅲ 豊かな森林継承事業					
	1 目的 府民参加の森づくりが進むよう、活動指導者や次代を担う青少年を育成し、災害防止機能など森林の多様な機能に対する府民理解を促進する。 2 内容 森の魅力を伝えるため、府民参加の森林整備をはじめ、木材利用を促進するセミナーや木製品展示、林業技術のPRを行うとともに、若者が森林に親しみ大切さを学ぶことで豊かな森林を次世代に継承できるよう、子供向けの木育イベントや森林学習の交流会、京都府産材活用の設計コンペを実施 3 事業実績(R4年度)					
		事業区分	事業費	主な内容		
事業概要		豊かな森林継承事業	9, 645千円	・Woodyコンテスト作品応募101名 ・森林等の魅力を発信するイベント開催 【8イベント 計75名参加】 森林学習会、北山林業体験会、 商業施設等への展示会出店、 W00Dコレクション2023への出展、 花粉の少ないスギを学ぼう講座と秋の味覚体験、 漆を使った草木染など ・京都山キッズ交流会開催(洛西散策の森) 計97名参加		
	,	Woodyコンテスト優秀資	賞作品パネル風	京都山キッズ交流会(洛西散策の森)		

		IT THE TAX STATE OF						
府民税	Ι	森林の整備及び保全						
が 一 が は が は が が が が が が が が が が が が が	Ⅱ 森林資源の循環利用							
	Ⅲ 森林の重要性の啓発							
事業名	IV 地域振興計画推進事業							
	1 目的							
	t	地域の森林・林業の特色や課題に	に応じた広域振興	局ならではの先導的な取組を推進する	0			
	2	内容						
	(1)山城広域振興局						
		①モデルフォレスト運動参画仮						
		多様な主体による森林保 緑の少年団との交流会を開		、京都モデルフォレスト運動に参画す	る企業と			
			ľÆ					
		②山城産の木魅力発進事業	ため 府民を対象	に林業体験や木工体験ができる森林・	林業休咸			
		ツアーや市町村職員等を対	象に木材の利用を	進める研修会を開催	71776 17708			
		山城地域で生産され、製	材・加工された木	製品を宇治庁舎に設置				
	(2) (3) 南丹広域振興局、中丹広域振興局							
		「丹波くり」振興未来創造事業						
				ンド産品「丹波くり」の生産を拡大す 「丹波くりマイスター義成議座」を開催				
	「丹波くり」の中核的生産者の育成を図る「丹波くりマイスター養成講座」を開催するとと もに、長期振興ビジョンに必要となる園地や生産者に係る調査を昨年度に引続き実施							
	(4)丹後広域振興局						
		人と人をつなぐ丹後魅力の森満						
				動や、地元高校生を対象にした林業・ 「等の設置による丹後縦貫林道の利活用				
		对心间底(川门 <u>河</u> 至河岭110-8	3.水产(水门百水	NO WELLOW ON WARRING WATER				
	3	事業実績(R4年度)						
		事業区分	事業費	主な内容				
				・モデルフォレスト参画企業と緑				
		┃ (1)山城広域振興局	2, 194千円	の少年団の交流会 1回 (51名)				
	 							
	(2) 南丹広域振興局 2,500千円 ・ 丹波くりマイスター養成講座の							
	(3)中丹広域振興局 2,500千円 開催 12日間 (6名)							
				・森林林業に関する研修会や松林 再生の活動支援等				
事業概要	要 │ 							
				・丹後縦貫林道の利活用促進のた				
	1	1	I	め、東屋や案内板を設置	Ī			



MF運動参画企業と緑の少年団との交流 (山城広域振興局)



丹波くりマイスター養成講座 (南丹・中丹広域振興局)



林業·木材研修会 (丹後広域振興局)



森林・林業体感ツアー(木材加工施設見学) (山城広域振興局)



丹波くりマイスター養成講座 (南丹・中丹広域振興局)



設置した東屋のお披露目会 (丹後広域振興局)

事業実績額内訳

	分野		事業名等	実績額(千円)
		1	森林防災機能強化事業費	316, 991
			(1) 地域とつくる安心・安全な森林整備事 業	19,903
			(2)流木等流出防止対策事業	146,016
			(3)山地災害防止対策事業	125,072
I	森林の整備及び保全		(4) 森林管理アクセス整備事業	26,000
		2	豊かな森づくり総合対策事業費	86, 452
			(1)次世代につなぐ森づくり事業	22, 061
			(2)ふるさとの里山林保全活動推進事業	27, 356
			(3)京の森林文化を守り育てる支援事業	32, 704
			(4)豊かな森の恵み創造事業	4, 331
	計		403, 443	
П	森林資源の循環利用 ひろがる京の木整備事業			74, 357
Ш	森林の重要性の啓発	豊	かな森林継承事業	9, 645
IV	広域振興局枠	地	域振興計画推進事業費	9, 694
v	市町村交付金	豊	かな森を育てる府民税市町村交付金事業	199, 990
	計(:	当补	刀予算額747, 493千円)	697, 130

[※]端数処理の関係で各事業の実績額の計と合計が一致しない場合があります

府民税 使途分野 I 森林の整備及び保全 東途分野 I 森林資源の循環利用

Ⅲ 森林の重要性の啓発

事業名 V 豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業

1 目的

地域の課題に対し、市町村の創意工夫を凝らしたきめ細やかな取組により、効果的に森林の整備や木材利用を促進する。

2 内容

市町村が地域の課題に対し創意工夫して行う取組を交付金事業として支援する。 なお、交付金は、森林面積や人口などに応じて全市町村に配分する。

(1) 交付金配分の算定基準

均等割(100万円)+納税義務者割(1/3)+森林面積割(1/3)+人口割(1/3)

(2) 交付金対象事業

3つの使途分野に係る事業であって、新規又は拡充の事業を対象とする。既存補助制度 の適用が可能な事業や市町村において従来から行われてきた事業、国の森林環境譲与税を 活用して実施する事業と重複する内容の事業は対象としない。また、今期 (R3-R7) 対策 では、防災・減災を目的とした森林整備等の重点的な取組に努めることとしている。

<市町村別交付金配分額(R4)>

単位:千円

事業概要

市町村名	配分額	市町村名	配分額	市町村名	配分額
京都市	76, 321	久御山町	1, 702	京丹波町	5, 887
向日市	3, 602	井手町	1, 474	福知山市	11, 808
長岡京市	4, 838	宇治田原町	2, 178	舞鶴市	9, 259
大山崎町	1, 779	笠置町	1, 379	綾部市	7, 013
宇治市	9, 759	和東町	2, 012	宮津市	3, 835
城陽市	4, 555	精華町	2, 735	京丹後市	9, 632
八幡市	4, 207	南山城村	1, 916	伊根町	1, 954
京田辺市	4, 427	亀岡市	7, 616	与謝野町	3, 311
木津川市	5, 063	南丹市	11, 728	計	199, 990

3 事業実績(写真:別添のとおり)

	事業区分	市町村数	事業数	事業費(千円)	内、基金活用額	割合
Ι	森林の整備及び保全	19	32	106, 599	2,303	60%
Π	森林資源の循環利用	11	17	60, 192	2,636	34%
Ш	森林の重要性の啓発	7	9	11, 195	0	6%
	計	37	58	177, 986	4,939	100%

令和4年度豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 実績一覧

(千円)

市町村名	主な事業内容 (凡例) ①:森林の整備・保全、②:森林資源の循環利用推進、③:森林の重要性の啓発	計
京都市	①風倒木搬出支援、①風倒木被害地の再生支援事業、①北山スギの間伐等支援 など	76,321
福知山市	②丹波漆のPR実施、③千年の森づくり事業など	11,808
舞鶴市	①治山施設の流末整備、②広葉樹材の搬出費用補助など	9,259
綾部市	①作業道の補修、②公共施設における府内産木材の利用推進 など	7,013
宇治市	①路網整備事業、①林道の危険木伐採、②府内産木材の利用推進	9,759
宮津市	①林道の舗装、①放置竹林の整備	3,835
亀岡市	①林道の補修、②木質ペレットストーブ購入補助 など	7,616
城陽市	①放置竹林の整備	4,555
向日市	作業道、散策道の整備のための基金積み立て	3,602
長岡京市	①拡大竹林の整備、①危険木の伐倒処理	4,838
八幡市	府内産木材の利用推進 のための基金積み立て	4,207
京田辺市	②府内産木材の利用推進	4,427
京丹後市	①里山林の整備、①危険木の除去、③森林環境学習など	9,632
南丹市	①里山林の整備 など	11,728
木津川市	①森林公園内の危険木伐採、②府内産木材の利用推進 など	5,063
大山崎町	①放置竹林の整備 ③小中学生向けの森林環境教育 など	1,779
久御山町	森林学習会、府内産木材の利用推進のための基金積み立て	1,702
井手町	公共施設等における府内産木材の利用推進のための基金積み立て	1,474
宇治田原町	①森林整備、②公共施設等における府内産木材の利用推進	2,178
笠置町	①森林整備	1,379
和東町	①竹林の整備、②公共施設等における府内産木材の利用推進など	2,012
精華町	①危険木の伐採、③小学生向けの森林環境教育など	2,735
南山城村	①危険木伐採、②公共施設等における府内産木材の利用推進	1,916
京丹波町	③森林環境教育の推進	5,887
伊根町	①林道の改良	1,954
与謝野町	①林道の改良	3,311
	計	199,990

※基金への積み立て額含む

豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 令和4年度実績写真について



山城地域

- 【①森林の整備・保全の推進】
- •宇治市 森林施業路開設







・城陽市 市有林の竹林整備



・木津川市 森林公園の危険木伐採



高齢級人工林の間伐 • 笠置町



公道・住宅沿いの危険木伐採 ・精華町



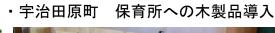
• 和東町 竹林整備



施工後

【②森林資源の循環利用の推進】

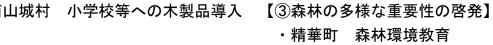
・京田辺市 散策路の案内板を設置







- 南山城村 小学校等への木製品導入









京都林務地域

【①森林の整備・保全の推進】

・京都市 住宅沿いの危険木伐採



・京都市 北山杉特有の枝打ち施業支援



• 長岡京市 風倒木整理



・大山崎町 天王山ハイキングコース危険木伐採



【②森林資源の循環利用の推進】

·京都市 京都市内産木材利用



【③森林の多様な重要性の啓発】

・大山崎町 天王山マツ山再生実習



南丹地域

【①森林の整備・保全の推進】

• 南丹市 集落に隣接する放置された里山の整備





集落に隣接する放置された里山の整備 南丹市



【②森林資源の循環利用の推進】 ・ 亀岡市 木質ペレットストーブ購入補助



【③森林の多様な重要性の啓発】 ・亀岡市 森林啓発イベント 木製コースター配布



・京丹波町 小学生への森林環境教育







中丹地域

【①森林の整備・保全の推進】

•舞鶴市 治山施設下流水路整備





【②森林資源の循環利用の推進】

・綾部市里山交流センター施設整備事業 京都府内産木材利用





【③森林の多様な重要性の啓発】

・福知山市 丹波漆の PR 丹波漆を使用した新商品を工芸展示会へ出展

・福知山市 森林環境学習を兼ねた 「大江山トレイルラン教室」





丹波漆チップ煮出し液で染めた毛糸を使用したスヌード

丹後地域

【①森林の整備・保全の推進】

竹林整備 ・宮津市





• 伊根町 林道整備





• 与謝野町 林道整備





【③森林の多様な重要性の啓発】京丹後市 保育所での木育



木を使う大切さを絵本で説明



京都府内産木材をやすりで削り、つみきを制作



京都府内産木材認証制度標章

豊かな森を育てる府民税ホームページ

https://www.pref.kyoto.jp/shinrinhozen/tax.html

◎お問い合わせ

京都府 農林水産部林業振興課森林政策・流通係

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町

電話:075-414-5016 FAX:075-414-5010

E-mail: ringyoshinko@pref.kyoto.lg.jp